

税理士 財務諸表論 穂坂式つながる会計理論【第2版】

改正情報

2024年9月



平素より、弊社教材をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

『税理士 財務諸表論 穂坂式つながる会計理論【第2版】』をご利用の皆様様にネットスクールより改正情報のお知らせがございます。

1. 改正の概要

企業会計基準委員会より、2024年（令和6年）3月22日において、企業会計基準第33号「中間財務諸表に関する会計基準」等の公表が行われました。

これに伴い、これまでの企業会計基準第12号「四半期財務諸表に関する会計基準」が廃止されました。

2. 書籍の改訂箇所

『税理士 財務諸表論 穂坂式つながる会計理論【第2版】』のChapter 22 連結・四半期財務諸表は「連結・中間財務諸表」となります。改訂箇所は以下のとおりです。

Chapter 22 連結・中間財務諸表（旧：連結・四半期財務諸表）

| | | |
|-------------|--------------|----------------------------------|
| 改訂箇所 | 222 ページ | 22-5 中間財務諸表の意義 (旧：四半期財務諸表の意義) |
| | 227～228 ページ | 問題5 文章2の内容 |
| | | 問題6 文章2の内容 |
| 229～230 ページ | 問題7 文章4～8の内容 | |
| | 問題8 文章1～2の内容 | |

ISBN978-4-7810-3744-8

C1034 ¥2400E

Chapter 22 連結・中間財務諸表

22-5 中間財務諸表の意義

★★★

中間財務諸表とは、6月ごとの財務諸表、すなわち中間連結財務諸表及び中間個別財務諸表をいう。

22-6 予測主義と実績主義

★★★

中間財務諸表の作成に関する考え方には**実績主義**と**予測主義**がある。

実績主義とは、中間会計期間を一会計期間とみなし、年度決算と同様の情報を作成する考え方である。

予測主義とは、中間会計期間を年度の一構成部分と位置付けて、年度の業績予測に資する情報を提供する考え方である。

実績主義によれば、中間会計期間ごとの**実績**を明らかにすることにより、**将来の業績予測に資する情報をタイムリーに提供**することができる。

問題5 連結・中間財務諸表 ☆☆

次の文章の空欄に適切な語句を記入し、各文章にタイトルを付しなさい。

1. 持分法とは、投資会社が被投資会社の（①）及び（②）のうち投資会社に帰属する部分の変動に応じて、その（③）の額を連結決算日ごとに修正する方法をいう。
2. 中間財務諸表の作成の考え方には、中間会計期間の実績を表示するものとする（④）と年度決算の予測に役立つものとする（⑤）がある。中間会計期間の実績の明示が将来の業績予測に役立ち、また恣意的な判断の介入の余地を排し、実行面での計算手続が明確化できること等から（④）が採用されている。季節変動性は、前年同期比較等を行うことにより対応できる。
3. セグメントとは、事業の構成単位を意味し、事業セグメントのうち（⑥）ごとの情報の記載が義務付けられている。セグメント情報の作成については、経営上の意思決定や業績を評価するための事業の構成単位を基礎とする（⑦）が採用されている。

問題6 連結・中間財務諸表 ☆

次の文章の正否を○×で示し、×の場合はその理由を述べること。

1. 広い意味で持分法は、原価法、時価法あるいは低価法とならんだ投資勘定の評価方法の一つとみることができる。ここで持分法と原価法を比較した場合、被投資会社の株式を取得した時点、被投資会社から損益の報告を受けた時点および被投資会社から配当金を受取った時点のいずれでも、両者の当該投資勘定の帳簿価額は異なったものになる。
2. 中間連結財務諸表の作成のために採用する会計方針は、中間特有の会計処理を除き、原則として年度の連結財務諸表の作成にあたって採用する会計方針に準拠しなければならない。ただし、当該中間連結財務諸表の開示対象期間に係る企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する財務諸表利用者の判断を誤らせない限り、簡便的な会計処理によることができる。

解答 5

1. 持分法の意義

- ① 資本 ② 損益 ③ 投資

☞ 解説： 持分法に関する会計基準 4

2. 中間財務諸表の意義

- ④ 実績主義 ⑤ 予測主義

☞ 解説： 中間財務諸表に関する会計基準 BC12

3. セグメントの意義と開示方法

- ⑥ 報告セグメント ⑦ マネジメント・アプローチ

☞ 解説： セグメント情報等の開示に関する会計基準 10、45

解答 6

1. × (理由：投資勘定を取得した場合には、いずれも原価で記録される。)

2. ○

☞ 基準： 中間財務諸表に関する会計基準 11

問題7 連結・中間財務諸表 ☆☆

1. 持分法とは？（ ）
2. 事業の種類別の財務情報は何と呼ばれるか？（ ）
3. セグメント情報作成の基本的考え方は？（ ）
4. 中間財務諸表とは？（ ）
5. 中間財務諸表作成の役割は？（ ）
6. 中間財務諸表の考え方を2つ示せ。①（ ）②（ ）
7. 実績主義とは？（ ）
8. 予測主義とは？（ ）

問題8 連結・中間財務諸表 ☆☆

1. 空欄に該当する語句を答えなさい。
半期報告書に含まれる財務諸表の開示対象期間は次のとおりとする。
(1)中間会計期間の末日の中間貸借対照表及び前年度の末日の（ア）貸借対照表
(2)中間会計期間及び前中間会計期間の中間損益及び包括利益計算書又は中間損益計算書及び中間包括利益計算書
(3)中間会計期間及び前中間会計期間の中間キャッシュ・フロー計算書
ア（ ）
2. 四半期財務諸表作成の考え方を2つ示し、それぞれについて述べなさい。
（

_____）

解答 7

1. 持分法とは？（投資勘定を連結決算日ごとに修正する方法）
2. 事業の種類別の財務情報は何と呼ばれるか？（セグメント情報）
3. セグメント情報作成の基本的考え方は？（マネジメント・アプローチ）
4. 中間財務諸表とは？（中間会計期間ごとの財務諸表）
5. 中間財務諸表作成の役割は？（有用な投資情報の提供）
6. 中間財務諸表の考え方を2つ示せ。①（実績主義）②（予測主義）
7. 実績主義とは？（中間会計期間を一会計期間とみなし実績を示す考え方）
8. 予測主義とは？（中間会計期間を年度の構成要素とし、年度の業績予測に役立つ情報を提供する考え方）

解答 8

1. ア（要約）
☞解説：中間財務諸表に関する会計基準 8
2. （実績主義と予測主義である。実績主義とは、中間会計期間を一会計期間とみなし、実績を示す考え方をいい、予測主義とは中間会計期間を年度の構成要素とし、年度の業績予測に役立つ情報を提供する考え方をいう。）
☞解説：中間財務諸表に関する会計基準 BC12